大衆党の対立激化し、このために平野力三氏一派の第三党中央執行委員会は旧無産大衆の除名を断行し、以後続々脱党者あります。これ旧無産大衆系幹部の「労農新党」の運営に旧農民党は憤慨し脱党し帝国無産党に加盟すると等の化すが如き状、一部に党を動かし内紛してあるかの如き或は党が分裂でも来すかの危惧を抱かして何等有ることなきかを思ふここに付過去申し上げます、

平野氏は三月前に早川勤中でありますが本部は河野書記次長の下に旧日方、旧農民出身の多数の役員と共に積極的に対政的援護を重ねしたら一般的に係わって全く「労農新党」の党に対する運営等へ平野氏個人への係争は相当あるのであって党在る各地方では見向きもしませんので大したことはありません、此の目の新党については平野氏に直接会い絶し間違ひし

これが当面党員には重要なること「労農新党」に対し大なる憤懣を有つものはそれこそ脱党者の意志なきものとしてあるべく遂に事務扱係の主任を出させません。

右の様な次第でありますが党本部を中心とする当面何等の不安もありません。

しかしながら憤慨の起る所以は党員の旧無産大衆の実際的指導が不足なのでありまして、更に全党員は協力して闘争に邁進して大衆の密着を実現致しますか、かかる憤慨に迷はされることなく当面一般の分裂等に付き積極進めることを希ひます

当県委員会所属の本部にも本文の趣旨を伝へ下さる様をお取り下さい、

何卒 何分の御高配を希ひます、

敬具、

財團法人協調會